

ヘルシーな健康応援ナビ

NAVI



健康課
市役所内
☎23-3515 FAX 23-3810
あつみライフランド
☎33-0386 FAX 33-0319

3歳児視覚検査

本市では、3歳6カ月児健診で視覚検査を行っています。しかし、3歳児の段階では、子どもがまだ幼く、落ち着いて検査ができないため、視覚検査については、事前にご家庭で実施していただいています。このため、正確な検査が難しく、弱視などの異常を発見しづらいことが課題となっていました。

そこで令和4年8月ごろから、家庭での視覚検査と組み合わせ、健診会場で機器（スポットビジョンスクリーナー）を用いた屈折検査を行うことになりました。



〇3歳での視覚検査はなぜ大切？

生まれたばかりの赤ちゃんの視力は0.1くらいしかありませんが、3

〜4歳ごろになると0.5くらいまでに達し、6歳ごろに大人と同じくらい（1.0程度）の視力に達します。視力の発達は6歳ごろまでに止まってしまつたため、弱視などの見えにくさなどによる異常がある場合は、早期に発見し治療をすることが大切です。

〇弱視ってどんなもの？

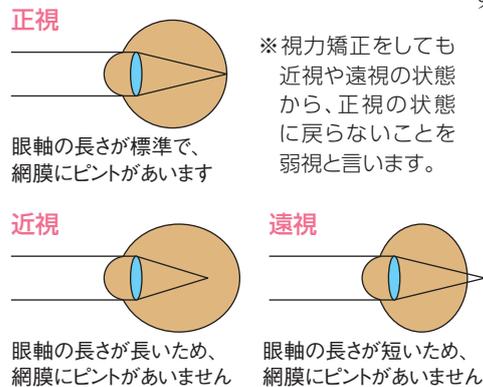
近視や遠視の状態から、メガネなどで矯正をしても、視力が十分に上がらないことを「弱視」と言います。また、それに伴う症状として、次のようなものがあります。

- ・網膜（スクリーンの役割）に光を通しにくい。
- ・視線がずれて片目で見ている。
- ・網膜にきちんとピントが合わない。
- ・左右で見え方が大きく違う。

弱視の子どもは、見えにくい状態が当たり前で育っていることが多いので、普段の生活では異常を発見することが困難です。しかし、4歳以下で治療

を始められれば、約95%の弱視は改善できると言われています。そのため、適切な時期に検査を受けることが大切です。

▼弱視になった状態のイメージ



〇スポットビジョンスクリーナーとは？

「スポットビジョンスクリーナー」は、屈折検査を瞬時に行うことができる機器です。焦点が網膜上に正しく合っているかどうか、もし合っていないければ、その程度と原因を調べることができます。測定にかかる時間はおよそ10秒で、幼い子どもでも楽に検査できます。

この検査機器で、次の6つの弱視の危険因子を発見できます。



▲スポットビジョンスクリーナー

●休日当直医

※当直医は変更になる場合がありますので、市役所へご確認の上、受診してください。市役所 ☎22-1111 (代表) また、各医療機関へ電話で受診方法を確認した後、受診してください

月日	当直医	電話番号	月日	当直医	電話番号
7月3日(日)	おかだクリニック	☎37-0001	7月18日(月・祝)	田原市赤羽根診療所	☎45-3505
	かわさき整形外科クリニック	☎22-7700		ふくしま歯科医院	☎37-1182
	すずき歯科	☎23-0033	7月24日(日)	永井医院	☎22-0227
7月10日(日)	富永医院	☎23-1316		花井歯科医院	☎23-1661
	山本耳鼻咽喉科	☎24-4100	7月31日(日)	ふれあいばし診療所	☎29-2500
	渡辺歯科医院	☎32-3561		まち眼科	☎22-2710
7月17日(日)	川瀬医院	☎35-1511		かんべ整形リハビリクリニック	☎24-2252
	きた眼科	☎23-1092	小原歯科	☎25-1139	
	山内歯科医院	☎23-1525	あつみメディカルクリニック	☎24-2322	
			8月7日(日)	鈴木歯科医院	☎32-0239

診療時間 内科 ☎9:00~17:00 / 歯科 ☎9:00~12:00 診療時間以外 渥美病院 ☎22-2131 にお問い合わせの上、受診してください